

京都府・京都市が連携した新型コロナウイルス感染症対策について

令和2年1月31日

京 都 府

京 都 市

- 1 中国人留学生の病状等について …資料1
  
- 2 感染拡大防止対策について …資料2
  - (1) 検査体制の強化
  
  - (2) オール京都による感染拡大防止
  
- 3 府内中小企業・地域企業等の支援について

### 新型コロナウイルス陽性患者の状況

- ・令和2年1月31日午前9時30分に受診し、そのまま京都市立病院に入院（「感染病棟」に入院。特別の設備を整え、他の病棟とは隔離。8床）
- ・呼吸、血圧（上123，下71），脈拍（93）体温（37.2度）など症状は安定。

※念のためCTをとると、通常のレントゲンではわからない極めて軽度の肺炎症状があることがわかったが、入院による対症療法を継続することによって回復する見込み。心配するようなことはない。

## 京都府・京都市が連携した感染拡大防止対策

- (1) 京都府保健環境研究所及び京都市衛生環境研究所の検査体制の強化
- 本日（1月31日）から、京都府保健環境研究所及び京都市衛生環境研究所において、新型コロナウイルス検査の対応がスタート
  - 一時に多数の検査を行う必要が生じた場合などには、両研究所の連携に係る知事と市長の協定書に基づき、相互の協力支援により迅速的確な対応
  - 京都府保健環境研究所及び京都市衛生環境研究所合同で検査チームを編成
  - チームの輪番制により、夜間・休日を含め、検査需要に柔軟に対応できる体制を構築し、長期対応の疲弊を防止
  - 2月1日から当分の間、土日祝日の管理職による検体受入・連絡体制を整備
- ※検査機器（リアルタイムPCR）：府3台 市2台 計5台所有  
検査可能件数 60検体/日
- 府市協調による共同整備のメリットを十分に生かし、感染予防に万全の体制を構築
- (2) オール京都による感染拡大防止
- 医師会等の医療関係団体との府市協調での医療・診療体制の整備と情報共有
  - ホテル・旅館等宿泊施設へ感染防止対策の徹底
  - 訪日外国人に対する医療機関情報を発信するセーフティガイドブックの配布
  - 大学コンソーシアム京都などを通じた、大学生向け感染予防対策のPRなど、府市連携した更なる感染拡大防止対策を実施

## 参考：相談窓口の拡充

京都市：24時間対応の電話相談開始 075-222-3421

京都府：専用相談窓口 075-414-4726（8:30～17:15 平日・休日を含む）

乙訓保健所 075-933-1153

山城北保健所 0774-21-2911

山城南保健所 0774-72-0981

南丹保健所 0771-62-2979

中丹西保健所 0773-22-6381

中丹東保健所 0773-75-0806

丹後保健所 0772-62-4312